

1月の衛研検査情報

～トピックス～

養殖魚介類中の抗生物質、合成抗菌剤検査結果（その3）

市内に流通する魚介類（計10検体）について、抗生物質と合成抗菌剤（計35項目）の検査を行いました。

主な結果 すべての項目で不検出でした。

残留農薬検査（その3）

市内に流通する農作物等の食品（市内産計31検体、輸入品計14検体）に残留する農薬の検査を行いました。

主な結果 すべての項目で残留農薬の基準値を超えるものではありませんでした。

横浜市内の蚊成虫生息状況調査結果 ー平成23年6～10月ー

感染症サーベイランス事業の一環として市内公園および港湾地区において感染症媒介蚊生息状況調査を行いました。

主な結果 本編で、捕獲された蚊の種類と個体数及び調査地点別の蚊捕獲数を報告しています。

水道水質検査の外部精度管理に関する調査への参加結果

横浜市衛生研究所では、厚生労働省が実施する「水道水質検査の外部精度管理に関する調査」に参加して、水質検査に係る技術水準の向上、検査体制の改善を通じて、検査結果の信頼性の確保に努めています。

主な結果 本編で、参加結果を報告しています。

衛生研究所WEBページ情報

衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品／生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成23年12月は、マイコプラズマ肺炎、インフルエンザワクチン、ポリオ、ロタウイルスによる感染性胃腸炎に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は186,711件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。